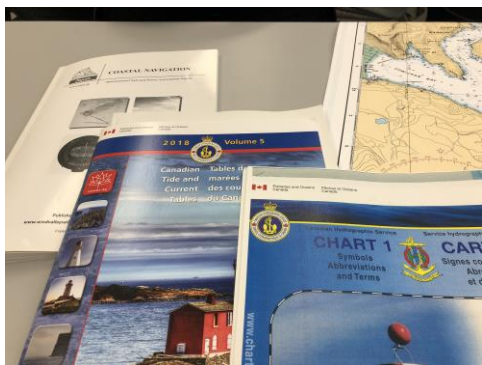


2018年ISPAコストルコース体験記（8月11日～8月19日）

文：荒井 由香里

写真：荒井 由香里、根岸 鉄夫

2年前から申し込んでいたコストルコース。去年のアラスカは断念して、今年はお盆休み中に開催のカナダに参加しました。



こんな資料を使います

したが、航海中にiPadを見ていると岡田さんに怒られます。私は海図の下にそっと忍ばせ、FIX後の位置確認等に使用していました。

カナダ出発前の6月は週末4日間を使って、座学&パッセージプランを作成します。これがけっこうたいへんで、朝9時から17時まで勉強した後、帰宅後に続きを仕上げる感じになるので勉強漬け、クタクタになります。ナビゲーションの勉強なので、ナビオニクスは基本使用しませんが、一応航路をプロットしておきました。



舵社の取材もありました

お盆の時期だったので、成田空港はチェックインに長蛇の列。フライトに遅れないか心配しながら、出国手続きが完了したのはフライト時刻の30分前！何も食べられず、何も買えず、そのまま出発ゲートへ直行しました。

チェックイン時の注意事項ですが、航空会社に「預け荷物の中にライフジャケットが入っています！」と申告します。これをやっていないと、あとで呼び出されることもあるようですので、忘れずに。

日本からカナダへは飛行時間約10時間。16:50成田発のエアカナダ直行便でバンクーバー着は朝の9:25。空港からタクシーに乗り込み、ホテルへ。ここでやられてしまいました。空港からバンクーバー市街へのタクシーは定額で31ドルのはずが、二人で60ドル支払ってしまいました。運転手に一人

30ドルと言われ、そんなに高かったかな？とは一瞬思いましたが、ちゃんと空港のタクシー乗り場で料金表見てなかった！残念。

私が宿泊先した910ビーチアパートメントホテルは、ヨットが係留されているグランビルアイランド行きのフェリー乗り場のすぐ近くで、部屋にはキッチンや洗濯機が置いてあるコンドミニウムタイプです。グランビルアイランドに近くて便利、滞在にはおすすめです。



910 Beach Apartment Hotel

16時のチェックインの時間まで時間があり、ホテルに荷物を預けてグランビルアイランドに渡り、イングリッシュベイまで歩いてバンクーバー海洋博物館を見学し、ランチは観光案内所のお姉さんにおすすめしてもらったサンダーシーフードレストランでクラムチャウダーとクラブケーキを食べました。



マリナー レンタルした船もここに停まっています



その夜はハーバー前のフィッシュカンパニーというレストランで豪華にシーフード&肉盛りを食べながら、素敵なハーバービューを堪能しました。

翌日朝はホテルで集合。と、ここで早速ハプニング。いくら待っても一人来ません。

ホテルに電話してみても応答なく、もしかして・・・？と皆かなり心配しましたが、後で無事合流できホッ

ロブスター、アラスカクラブ、ビーフ盛合せとしました。

野菜、海鮮は市場で買い、その他のものは徒歩10分くらいのところにある、スーパーで買い込みました。私はアクアパツァ用にひらめ、ペスカトーレ用にあさりとイカとエビをこの市場で買いました。今回は買いませんでしたが、ロックフィッシュもおいしいようです。



集合場所で1人が1人を探しに行ってます



やっと全員集合



グランビルアイランドのマーケット



海鮮も豊富です

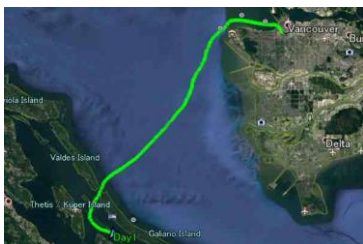
その晩はみんなでブリジスにて食事後、船で就寝。



近所のスーパー



良い航海を祈り乾杯



8/12 Day1 Helm 白洲 Navi 根岸 Chef 荒井 SoesChef 飯田
1133 Vancouver 1808 Wallace Is. 33.7nm(GPSの実走行距離)

翌日はPorlier Passの Slackタイムを確認して、バンクーバーを昼ごろ出港。Straight of Jorgiaを渡って、ガルフアイランド最初の目的地 wallace island を目指します。

風はなく、視界は少し見通しが悪い感じ。距離は32マイル。



いよいよ出港です



風が弱く機帆走



Porlier Pass に接近

Porlier Pass は渦潮がたくさんあって、たまに舵を取られそうになりながら無事通過。

舵を取られながら通過

到着が遅かったので、停泊に使用する木に大嶋さんが苦勞してロープを通してくれアンカリングで停泊。



もうたくさん停まっています



リングも登りやすい木も空いていません



大嶋さんのクライミングのおかげでなんとか停泊



到着ビール!

1日目は私が食当で、昼はペスカトーレ、夜はアクアパッツァとシーフード三昧でした。ここで事件が！2つあったはずのフライパンが消えてしまったのです。知らないうちに海に落ちたのか。？フライパンは最後まで出てこず、謎でした。

どこの泊地もそうですが、船はまったく揺れず快適に就寝できます。私はすっかり寝ていましたが、ここの星空はとても綺麗だったそうです。



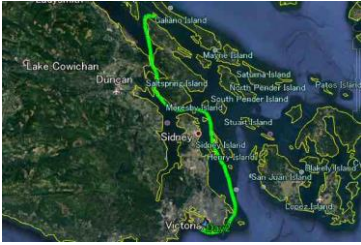
ペスカトーレ



夕食のアクアパッツァ



明日のナビの準備でしょうか、



8/13 Day2 Helm 大嶋 Navi 飯田 Chef 根岸 SoesChef 荒井
0630 Wallace Is. 1530 Victoria 47.9nm

2日目は私の好きな街、ブリティッシュコロンビアの首都 VICTORIA に向かいます。この道中はケルプやら木材やら障害物がたくさん浮遊しており、ワッチの気が抜けません。距離は49マイルです。道中ときどきアザラシにも遭遇します。



テンダーを引きながら



水上飛行機のわきを通り



エンプレスホテルの正面のハーバー

入港すると、ドッキングの許可をもらうため VHF で交信します。ここは船も水上飛行機もたくさん行き交う忙しい港で、栈橋の前には美しいエンプレスホテル。お花もたくさん綺麗な街、やっぱり VICTORIA は最高です。



美しい街並み



大道芸なども

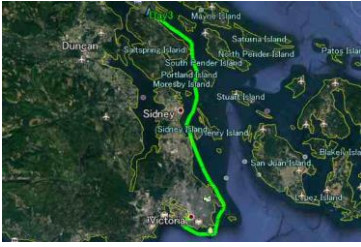
シャワー後、日本から予約しておいた NAUTICAL NELLIES へ。期待どおりの美味しさに大満足。



ディナー



夕食後の夜景も最高



8/14 Day3 Helm 飯田 Navi 根岸 Chef 白洲 SoesChef 大嶋
0800 Victoria 1717 Ganges Hr. 39.4nm

3日目は GANGES HAERBER に向かいます。距離は38マイル。



Victoria を出港し



Staines Pt で向潮を考慮し進路変更



しかし Baynes Ch で潮に捕まります

到着が遅くなり、ハーバーにVHFでドッキングの指示をもらおうとすると、ムアリングしたら、明日の9時に事務所に来て！と言われてしまい。。えっ？ドッキングしたいんですけど？スペースないんですか？と交渉した結果、無事ドッキングさせてもらいました。事務所が閉まる時間だったので、急いでいたようです。

食当は白州さん。私がリクエストしたカレーライスおいしかった！



とうとう対地 0kt



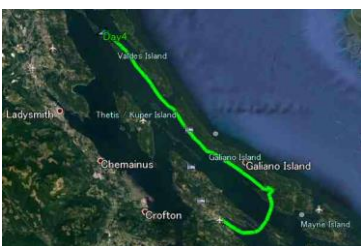
なんとかドッキング



その後、後半に備えて食料の調達



そして夕食



8/15 Day4 Helm 根岸 Navi 荒井 Chef 飯田 SoesChef 白洲
0714 Ganges Hr. 1327 Pirates Cov. 26.9nm

4日目は PIRATES COVE へ、24マイル。私はこの日ナビゲーション担当だったので、入口が狭くすぐそばに浅瀬のある、この湾に入るのには少し緊張しました。



岡田先生が一番最初に感動したと言う Montague Hr.



100 隻以上の船がのんびり静かに時の流れを楽しんでいます

こんな楽しみ方をする文化を先生は見せたかったのですね

無事アンカリング後はテンドーで島に上陸して散策。カヌーでキャンプに来る人もたくさんいます。食当は飯田さん。GANGES で調達したサーモンと海老、おいしくいただきました。



Pirates Cov.



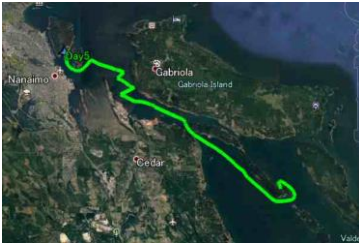
上陸し海賊の本拠地を探検



海賊の宝を発見!!



そして宴が始まります



8/16 Day5 Helm 荒井 Navi 大嶋 Chef 根岸 SoesChef 飯田
0648 Pirates Cov. 1013 Newcastle Is. 13.6nm

5日目はNEWCASTLE ISへ、11マイル。

ここはあのDODD NARROWSを通過していきます。スラックタイムを計算した通りに無事通過、この日は気持ちよくセーリングも出来ました。



Dodd Narrows



スラックタイムでもこの流れ



今回初のセーリング



先生を船に残し快調にテンダーで



Nanaimoの町でお買い物♪



エ、エンジンが!!

ムアリング後、テンダーでナナイモでお買い物して。と、ここでまたハプニング！ 帰りにテンダーのエンジンがかかりません。

どうしよう。。とその時、コーストガードのお兄さんが通りかかり、アンカリングした船まで曳航して欲しいとお願いして、コーストガードのボートに乗り込んだのですが、その間にテンダーのエンジンがかかり、私のコーストガード乗船初体験はわずか2、3分であっけなく終了してしまいました。残念。

結局コーストガードのお兄さんは私たちが無事船に着くまで後をついて来てくれました（感謝）

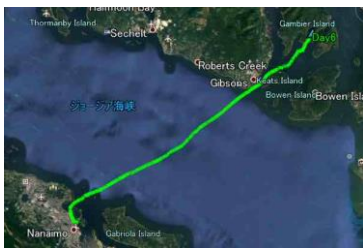
夜はテンダーで行く、海に浮かぶバーで、サンセットを見ながら。ここはナナイモから送迎ボートも出ている、人気スポットです。



レストラン丸ごと浮いています



夕陽を見ながらディナー



8/17 Day6 Helm 荒井 Navi 白洲 Chef 大嶋 SoesChef 根岸
0734 Newcastle Is. 1519 Gambier Is. 31.3nm

6日目旅も終盤になり、いよいよ帰路に向かっていきます。
向かう先は GAMBER Is. 35マイル。Straight of Jorgia をバンクーバー方面にセーリングしていきます。

クルージング前半はセーリング出来なかったのですが、後半は毎日快適にセーリング。いいトレーニングが出来ました。



青空の下セーリング



途中漂泊しながら大嶋さん持参の日本そば

GAMBIER Is. は他のボートがアンカリングしていない、静かな場所。岡田さんはここがお気に入りだそうです。ここでは白頭鷺もよく見れました。(アメリカのシンボルの鳥です)



静かな泊地です



空を舞う白頭鷺



最後の食は大嶋さん。根岸さんが一生懸命掃除してくれた、船に据え付けのBBQコンロを使ってステーキディナー。最後の晩餐にふさわしい、おいしいお食事でした。デザートには名物、岡田さんの焼きリンゴいただきました！



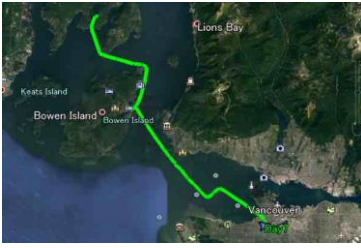
BBQコンロでのステーキディナー



ここでしか食べられない岡田先生の焼きリンゴ もはや伝説です



そして最後の夜が更けていきます



8/18 Day7 Helm 根岸 Navi 荒井 Chef 大嶋 SoesChef 白洲
 0854 Gambier Is. 1037-1238 Snug Cov. 1418 Vancouver 19.3nm
 最終日7日目、BOWEN Is. のSNUG COVE に寄って、散策&ランチ。
 カナディアンカントリーな建物がとてもかわいく、私好みの街です。



SNUG COVE こちらはマリーナ



かわいい建物たち



結婚式もやりました

ランチは INFO のお姉さんがお勧めしてくれた、フィッシュ&チップスの DOG MORGANS へ。
 個人的には今まで食べた中で一番おいしいフィッシュ&チップスでした。



テラス席で



フィッシュ&チップス

最後はバンクーバー入りぎりぎりまでセーリングを楽しみ、橋の手前で軽油を満タンにします。
 このガソリンですがセルフで自分の耳で音を判断してストップさせなければいけないので、けっこう難しいです。勢いよく入れてしまうと、溢れてたいへんなことになります。
 根岸さんのスターンからのバース入れ、お見事でした。



Vancouver 直前までセーリング



給油機橋、自分たちで給油します



最後の到着ビール

着岸した後は、リース会社の人から船をぶつけなかったか？どこか壊してないか？備品なくしてないか？などの簡単な質問を受け、終了。もちろんフライパンが行方不明なことも正直に報告しました（笑）

7日間の消費ワイン数12本、到着乾杯用ビール42本。カナダのワインおいしいです。食費は一人200ドル。（レストランは除く）ちょっと高め？でもおいしく楽しくカナダの食を満喫できました。

気候ですがバンクーバー到着日だけ日本のように暑かったですが、あとはおおむね涼しく、夜は肌寒いくらいで、持っていった寝袋プラス船のふとんもかけて眠りました。日本のように湿度はないので、ベタベタせず快適です。ガイドブックには泳げると書いてありますが、水温はかなり冷たいので日本人には無理だと思います。

滞在期間中シャワーを浴びられたのは3か所で、VICTORIA, GANGES, NEWCASTLE Is.のみです。シャワーのあるところでは洗濯もできます。シャワーは1ドルコイン2枚使うので、余裕をもって用意しておくといいと思います。



今回の全航路

岡田さんに瀬戸内海コスタルの企画はあるのか？聞いてみましたが、このカナダでしか体験&感じることをできないことがたくさんあるので、コスタルはカナダのみだそうです。百聞は一見にしかず。ぜひカナダのクルージング文化を体感してみてください。私も日程があれば、また参加したいと思います。

今回お世話になった船 Bavaria36 “Andiamo”
 <完>